

議題（2）平成 26 年度事業報告及び収支決算について

1. 平成 26 年度地域公共交通活性化協議会事業報告

（1）会議の開催

○協議会

- ・平成 26 年 6 月 26 日～平成 27 年 3 月 27 日まで 4 回開催

○分科会

【市民部会】

- ・平成 26 年 7 月 23 日～平成 27 年 2 月 20 日まで 6 回開催

【専門部会】

- ・平成 26 年 12 月 2 日と平成 27 年 2 月 23 日の 2 回開催

（2）事業の実施

- 別紙 1 のとおり

事業・指示事業実施結果一覧表

重点施策		実施・指示別	相手方	事業費(円)			実施結果	
				協議会負担	事業者負担	合計		
オレンジゆずるバス交通の整備	オレンジゆずるバスの運行	バス停設置等	実施	阪急バス(株)	2,799,200	0	2,799,200	・新設バス停標柱の埋め込み、置き式設置 ⇒ 国道1本、府道6本、市道11本 ・廃止バス停標柱の撤去 ⇒ 国道5本、府道2本、市道6本 ・防護柵撤去
		月曜～土曜の本格運行	実施	阪急バス(株)	54,608,684	0	54,608,684	・平成26年度の本格運行状況(月曜～土曜) ⇒ 輸送人員 平均1,368人/日 ⇒ 収支率 48.0%(目標値 50%)
		日曜・祝日の実証運行	実施	阪急バス(株)	9,213,576	0	9,213,576	・平成26年度の実証運行状況(日曜・祝日) ⇒ 輸送人員 平均248人/日(需要予測 297～488人/日) ⇒ 収支率 21.0%(目標値 50%)
		評価・見直し	実施	㈱ウエスコ関西支社	7,365,600	0	7,365,600	・平日 OD 調査(10月24日(金)) ⇒ 配布数1,401枚、回収率99.9% ・休日 OD 調査(10月26日(日)) ⇒ 配布数 307枚、回収率100% ・市民アンケート調査(10月10日(金)) ⇒ 配布数2,000、回収率47.5% ・バス利用者アンケート(10月16日(木)、19日(日)) ⇒ 16日:配布数1,040、回収率55.9%、19日:配布数160、回収率48.8%
公共交通の利用促進	運行情報の提供 (バスロケーションシステムの変更等)	実施	阪急バス(株)	1,492,113	0	1,492,113	・バスロケーションシステムの保守業務 ⇒ システムの不具合に対応	
			阪急バス(株)	2,991,600	0	2,991,600	・バスロケーションシステムの更新 ⇒ 本格運行と新たな実証運行にあわせて更新	
			㈱ケイ・オプティコム	3,740,904	0	3,740,904	・電子掲示板(デジタルサイネージ)の改良 ⇒ 本格運行と新たな実証運行にあわせて更新	
	バスマップ配布	実施	シルバー人材センター	572,832	0	572,832	・本格運行と新たな実証運行に伴うバスマップの全戸配付(4月23日～25日)	
	ホームページ更新、バスマップ等の媒体データ作成	実施	㈱ウエスコ関西支社	2,343,600	0	2,343,600	・本格運行と新たな実証運行に情報更新 ⇒ 認知度:運賃70.7%、最寄りのバス停(月曜～土曜:71.3%、日曜・祝日:44.6%)、 ルート・行き先(月曜～土曜:44.0%、日曜・祝日:26.3%)、誰でも乗れる86.7%	
	サポーター店制度の継続	実施	—	0	0	0	・サポーター店の募集、登録 ⇒ 81店舗登録、バス利用者へ特典を提供し、バス利用を促進	
	時刻表の点字版作成	実施	(株)水玉模様製作所	0	0	0	・緊急雇用創出基金事業として実施 ・時刻表等25部作成 ⇒ 市役所、ライフプラザに設置し、希望者(市に登録している方)に配布	
その他	箕面まつりとの連携	実施	㈱セレスポ大阪支店	196,020	0	196,020	・箕面まつりの際に、専用ブースを設置し、チラシ、うちわ(1,500枚)などを配布 ⇒ オレンジゆずるバスの認知率の向上	
合計				85,324,129	0	85,324,129		

2. 平成26年度地域公共交通活性化協議会収支決算

(1) 収入

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 負担金	39,740,000	0	39,740,000	0	39,740,000	35,049,797	箕面市負担金 ・本格運行経費、バスロケ保守等
2 補助金	47,056,000	0	47,056,000	0	47,056,000	50,372,000	箕面市補助金 (社会資本整備総合事業費補助金、 高齢者割引事業費補助金) ・実証運行経費、利用促進等
3 繰越金	877,363	248,248	1,125,611	0	1,125,611	1,125,611	
4 雑入	0	0	0	0	0	252,314	バス車内電子看板使用貸借料、預金利子
合 計	87,673,363	248,248	87,921,611	0	87,921,611	86,799,722	

(2) 支出

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 会議費	90,000	0	90,000	0	90,000	83,730	学識経験者委員謝礼、 会場使用料等
2 事務費	384,000	0	384,000	0	384,000	366,817	郵便代、高齢者運賃割引証発行、 事務用品購入等
3 事業費	86,357,000	0	86,357,000	337,332	86,694,332	85,324,129	・事業実施委託料(実証運行、バス停設置等)
4 予備費	842,363	248,248	1,090,611	△ 337,332	753,279	0	
合 計	87,673,363	248,248	87,921,611	0	87,921,611	85,774,676	

(3) 収支

収入合計 86,799,722

支出合計 85,774,676

収支残額 1,025,046

収支残額 1,025,046円は、平成27年度に繰越す。

平成27年6月18日

監 査 報 告 書

箕面市地域公共交通活性化協議会
会 長 伊 藤 哲 夫 様

箕面市地域公共交通活性化協議会

監 事 清 田 栄 紀 

監 事 松 出 末 生 

平成27年6月18日、箕面市役所別館5階D会議室において、平成26年度箕面市地域公共交通活性化協議会の収支決算書及び関係書類等を監査したところ、監査に付された決算、書類等は正確でありましたので報告します。

なお、監査の結果、下記のとおり監査意見を総括いたします。

記

〈現状分析〉・・・別添円グラフ参照

1. 事業の支出内訳としては、バスの運行経費が約84.2%をしめており、年間経費としては約116百万円かかっている。
2. 実証運行経費にしめる料金収入の割合は約21.0%で、残りの国+市の負担は、約79%となっている。
3. 本格運行経費にしめる料金収入の割合は約48.0%で、残りの負担は、介護保険による補填が約20.5%で、市の負担は約31.5%となっている。

〈意 見〉

1. オレンジゆずるバスは、高齢者に対して割引運賃を適用しており、本格運行経費のうち介護保険による補填が約20%であるが、将来的に介護保険による補填がなくなる場合が考えられる。このため、料金収入と市負担金の割合を50%、50%にするよう引き続き、経費の圧縮と利用促進による運賃収入の増加をはかる必要がある。
2. 休日の実証運行については、利用者数が伸び悩み、料金収入の割合が約21.0%となっており、運行効率の見直しを行い、国からの補助金を受け、実証運行を継続することとなった。しかし、平成27年度の実証運行の分析・検証によっては、次年度の運行廃止も検討する必要がある。

以上